

NEXT
55



みんなの力で、みんなの幸せを
SAWARABI

さわらび

1 表紙 「障害福祉部交流イベントにて門松作成」

2 特集 新年のごあいさつ

6 医学講話 めっちゃ医者と北国街道
◆福祉村病院医局長 谷 さゆり

2025
vol.621

1





医療法人さわらび会 副理事長
さわらび編集長 福祉村病院医局長
認知症サポート医 難病指定医
日本医師会認定産業医 学校医
日本スポーツ協会公認スポーツドクター
日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ医
応急手当指導員

谷 さゆり



医療法人さわらび会 副理事長
社会福祉法人さわらび会 専務理事
特別養護老人ホーム第二さわらび荘 施設長

山本 ゆかり



医療法人
社会福祉法人
さわらび会 理事長

山本 孝之



さわらびグループ
CEO / DEO

山本 左近

福祉村病院院長、佐賀大学名誉教授



小橋 修

昨今の生成AIはすさまじい勢いで、さまざまな分野で大きな貢献をしています。脳と人工知能を融合したら、私たちが自分の限界だと諦めている能力も発展の余地があることを知りました。2040年には日本人の三人に一人が認知症になると推定され、共生社会の実現を推進するために令和5年に認知症基本法の制定、令和6年に第一期認知症施策基本5か年計画が発令されました。60年猶予の歴史のあるさわらびグループにおいて、今年こそすべての人が、自律した幸せな人生が送れるよう、介護の現場から生まれたユマニチュードの哲学と技術が普及することを願っています。

福祉村老人保健施設シユゲム施設長、福祉村病院院長寿医学研究所長



岡田 秀親

中学2年生の時に広島から赴任されてきた飯田匡先生から、原子爆弾被害者の話を聞いたとき広島に落とされた原子爆弾被災者の悲惨さのことを思い、原子爆弾以上に強力な兵器を創ることで米

に復讐することを目指して、東京大学の理科1類を受験する青春時代が始まった。しかし、合格することができず、浪人生活が始まった。次の年も合格できず、女医だった母の強い勧めで名古屋市立大学医学部に入学した(東大、京大、阪大、東北大の敗北者の多くがクラスメートだった)。入学後も、東大を目指したが路は拓けなかった。医学部卒業後は東京目黒にあった東京共済病院でインターン研修をおえた

あと、東大の伝染病研究所の大学院に入り、米国から帰国したばかりの西岡久寿弥先生の下で免疫学と補体の研究の路に進んだ。補体は病原菌などを破壊する機能を持つているが、自分の細胞に作用することはなく、ヒトの細胞膜には、自分の細胞には攻撃をしないことから、補体は自己の細胞膜上の防御因子(CD55およびCD59)が働いて補体の反応を受けないことを明らかにできた。肺炎を起こすマイコプラズマは抗生物質で治療できるが、抗生剤で弱った菌を補体が溶解して排除できるが、マイコプラズマに自己補体の反応を阻害するCD55やCD59等の自己補体阻害因子の遺伝子を導入すれば、抗生剤を投与しても菌は除去できず肺炎を治療できなくなるということが明らかと考えられた。この様な細菌は抗生物質などで弱らせても補体による除去は免れるので、次々と感染が広がり原子爆弾よりも強力な細菌兵器となるので、原爆を落とされた米国人を全滅することも可能と考えられる。この様なバイオ兵

器は核兵器よりも遙に強力であるので、米国の核の傘に中に入らなくても、強力な核抑止力になると期待できる。

福祉村病院神経病理研究所名誉所長、愛知医科大学名誉教授



橋詰 良夫

新年あけましておめでとございます。世界の平和を祈りつつ、日本が戦争に巻き込まれることなく、加担することなく、核兵器廃絶を目指すことななく、加担することなく、核兵器廃絶を目指した平穏な年になることを期待します。今後ともさわらび会が認知症患者の砦としての機能が更に充実してゆくことを望みます。

福祉村病院副院長



伊苺 弘之

新年あけましておめでとございます。初春のお慶びを申し上げます。みなさまにとりまして、この1年が充実した素晴らしい年になりますよう心より祈願いたします。地域の方々の健康長寿に貢献させていただきます。みなさまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

福祉村病院外来診療部長、日本神経学会専門医、
日本認知症学会専門医、日本内科学会認定医、
認知症サポート医、愛知県公安委員会認知症認定医



継 泰城

新年明けましておめでとございます。

旧年はアルツハイマー型認知症の進行を直接抑制する疾患修飾薬が新たに使えるようになりました。この薬は病気の進行を遅らせますが、症状を良くすることはできません。症状を改善させるのは従来からある症状改善薬です。一方、この薬は病気の進行を抑えることはできません。そのため、この2種類の薬を同時に使えばこれまで以上に良い状態にすることが出来ると考えます。疾患修飾薬は1年半投与する必要があるため、本年の後半には素晴らしい結果が出ることを期待しています。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、日本医師会認定産業医、
日本医師会認定健康スポーツ医、日本スポーツ協会公認スポーツドクター、
日本バラスポーツ協会公認バラスポーツ医



斉藤 友紀子

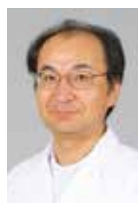
新年あけましておめでとございます。

さて私のお慶びを申し上げます。
初春のお慶びを申し上げます。
さて私の昨年は趣味として街道ウォーキングに勤しみました。東海道、姫街道、中山道などいろいろな街道の宿場町を訪ね歩きました。古の営みに触れられる楽しさと、ウォーキングで健康にも良い影響がある

るであろうと自己満足に浸っています。愛知県は深い歴史を持つ史跡の宝庫であり、ここ東三河にもその痕跡がたくさんあります。地元だからこそ、知らなかつたことを発見した時の喜びもひとしおです。福祉村病院の周辺にも、戦国時代の城趾があります。良い趣味を見つけたものだと思っておりますので、本年もコツコツと続けていきたいと思ひます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

福祉村病院長寿医学研究所副所長、日本ウイルス学会評議員



豊田 哲也

無事にコロナパンデミックから生き延びたことをお互いにお祝いしたいと思います。人類を苦しめたコロナパンデミックは、(アメリカノースキャロライナ大学の)研究所でウイルスの遺伝子が作られ、中国の武漢ウイルス学研究所から漏れ出たことが確定しました。この責任を彼らに取らせるべく、きちんとした総括をすべきと提案します。

福祉村病院神経病理研究所副所長
神経学会指導医、認知症学会指導医、
脳卒中学会指導医



金田 大太

皆様あけましておめでとございます。昨年世界では戦争も各地で続く中、本邦でも元旦の能登

大震災に始まり、大きなニュースがたくさんありました。そんな中、認知症の新規治療薬が上梓され、認知症診療そのものが変化してきました。今年はその世の中の流れに遅れることなく、認知症に取り組んでいきたいと思ひます。本年もよろしくお願ひします。

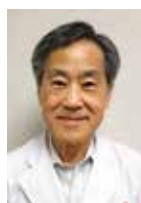
福祉村病院医師 脳神経内科



横井 風兒

あけましておめでとございます。本年もよろしくお願ひいたします。

福祉村老人保健施設ジユゲム医師



木村 次郎

新年おめでとございます。一昨年4月にジユゲムに転職してから、樹木に囲まれた環境で、季節の変化を感じながら毎日楽しく仕事をさせていただいています。そして急性期病院とは全く異なる、ゆったりとした時間の流れの中で高齢者を見守るということを学びました。しかし同時に、高齢者は予備能力が乏しいだけに、なにか重大な異常が起きた時に迅速に診断する必要があることも痛感しました。本年も入所者を見守る優しい目と、医師としての厳しい目を併せ持つて仕事をしたいと思ひます。

社会福祉法人さわらび会 高齢福祉部部長
特別養護老人ホームさわらび荘 施設長 **太田 育郎**
地域密着型サービス事業所常盤 施設長

新年あけましておめでとうございませう。
1977年(昭和52年)の開所以来、高齢者福祉の中核施設として、皆様にご支援をいただきながら歩んでまいりました。
利用者の皆様、ご家族の皆様、そして地域の皆様の幸せのために、さわらび会として何が出来るかを常に追求しながら、職員一同全力で取り組んでまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

社会福祉法人さわらび会 高齢福祉部副部長
介護付有料老人ホームフエリス福祉村 施設長 **長坂 敏幸**

新年あけましておめでとうございませう。
自立から要介護のどなたでもご利用できる施設のメリットを活かして、さらに自立支援や認知症予防に取り組んでまいりたいと思います。
そして、基本理念である「みんなの力で、みんなの幸せを」のもと、さわらびグループ一丸となつて皆さまの様々な思いが実現できるよう職員一同精進してまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

社会福祉法人さわらび会 障害福祉部部長
高橋 奈奈

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
本年も皆様の温かいご支援とご協力への感謝を忘れず、さわらび会の理念「みんなの力でみんなの幸せを」の実現に向けて、引き続き努力してまいります。
具体的には、さわらび会の持つ医療、福祉、教育の各分野が体となり、未来に向けた介護・支援・教育を展開していくための方法を考え、実行を進めていきます。すべての世代の皆様が、ご自身の望む場所で安心して生活が送れるよう取り組んでまいります。
今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

社会福祉法人さわらび会 障害福祉部副部長
障害者支援施設 珠藻荘 施設長 **黒柳 晴彦**

新年明けましておめでとうございませう。
利用者様の自己決定の尊重及び意思決定の支援に配慮し、主体的で自由な生活が送れるよう支援してまいります。
また、地域の障がい者の皆様、ご家族様が安心して暮らせるよう相談体制の充実を図つてまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

障害者支援施設 あかね荘 施設長 **光部 清孝**

新年明けましておめでとうございませう。
世界的な異常気象に伴う災害に対する不安や新型コロナウイルスが終息したわけでもなく、安心はできませんが利用者様の皆様が毎日を安心して安全で快適に生活できるように心掛けます。
また、地域で暮らす障害者の皆様やご家族から信頼される施設づくりに努めてまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

軽費老人ホーム 若菜荘 施設長 **北風 美紀**

謹んで新年のお喜びを申し上げます。
多様な高齢者の方がともに生活されている若菜荘では、ご利用者様お一人おひとりの、その人らしさを応援する生活支援に取り組んでおります。ご利用者様が笑顔で、幸せに生活して頂けますよう職員一同で取り組んでまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

障害福祉サービス事業所 明日香 共同生活援助事業所 明日香ホーム 共同生活援助事業所 すみれホーム 施設長 **末松 秀章**

新年あけましておめでとうございませう。
ご利用者が毎日笑顔でいられるように、また、地域でお困りの皆様が幸せになれるように、職員一人ひとり、今できることを実践してまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

福祉村障害福祉サービス事業所しるがね 施設長 **住吉 学**

新年あけましておめでとうございませう。
ご利用者の皆様に「生き生きとした生活を送っていただく」ため、職員一同、文化教室、外出支援、レクリエーション等、日中活動の充実に努め、安心して、楽しく利用できる施設作りに励んでまいります。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

障害福祉サービス事業所 すみれ 管理者 **石黒 稔**

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
皆様方に支えられて新春を迎えることができ、たことを心から感謝いたしております。多くの方々に支えられて、共に希望に満ちた一年となりますように、歩んでいきたいと思つております。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

さわらび会を支えてくださっている皆様のお力になれるよう「みんなの力で、みんなの幸せを」を合言葉に職員一同より一層精進してまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

医療法人さわらび会
社会福祉法人さわらび会
職員一同

医学講話

福祉村病院医局長

谷 さゆり



めつちや医者と 北国街道

はじめに

福井の方言の「めつちや」は何の事だか分かりますか? 「めつちや」とは「あばた」を指す方言だそうです。今回はめつちや医者と呼ばれた江戸時代の福井の町医者笠原良策(かさはらりょうさく)について取り上げます。

笠原良策

笠原良策は幕末の医師で天然痘の予防接種に尽力しました。当初は漢方医学を修め福井城下で開業後、蘭方医学を学ぶため京都の蘭方の大家日野鼎哉(ひのていさい)に入門、研鑽を積み「巨福井へ帰郷します。5年後再び京都の日野鼎哉のもとで学ぶよ

うになった時、30年ほど前に出版された「引痘略(いんとりやく)」に出会いました。これは10年以上種痘を行っていた中国人医家の邱浩川(きゅうこうせん)が牛の天然痘の苗を人に植え付け発症させた者は一人も天然痘に罹らない事を記した本でした。以降笠原は天然痘予防に尽力し数々の苦難を乗り越え京都で種痘を普及させた後、牛痘の痘苗を福井城下に運びました。長崎や京都、大阪と違って福井では異国や西洋医学に対しての恐怖もあり種痘を勧める笠原良策は「めつちや医者」と蔑まれましたが天然痘の流行で多数の死者が出た時、種痘を施した子供は感染を免れている事が伝わり福井でも種痘が次第に普及してゆきました。

近江の北国街道

ほつこくかいじょう

京都から福井まで6〜7日かかる山越えの道で最も距離が短く痘苗を運ぶために笠原良策一行が歩んだ道です。中山道鳥居本宿から分岐し米原、長浜、木之本宿、柳ヶ瀬宿、椿坂宿、中河内宿から栃ノ木峠を経由し越前の虎杖宿へと至る街道で現在は国道365号線の一部となっています。(地図参照)現在も交通の難所で滋賀福井県境の栃ノ木峠は冬季は閉鎖されます。笠原良策は福井での種痘を確実に成功させるため、種痘後3日目に発症した事を確認したうえで子供たちを連れ京都を出発し、旅の道中で種痘後7日目の膿を別の子供たちへ種痘を行いました。京都を出発したのが嘉永2年11月19日、同月23日から木之本宿から2m以上の積雪と吹雪の中を進み、栃ノ木峠を越えた辺りで力尽きそうになりますが虎杖宿からの救援で遭難を免れました。

雪の花

吉村昭が笠原良策の奮闘を描いた長篇小説「めつちや医者伝」は昭和46年に出版されましたが、笠原良策の末裔から未公開資料など多くの文書が福井市立郷土歴史博物館へ笠原家文書として保存されていた資料を基に16年後の昭和62年に書き直した小説が「雪の花」です。今年1月下旬には「雪の花」ともに在りて」として小泉堯史監督により映画化され公開予定です。

天然痘

天然痘ウイルスは人間が唯一の自然宿主で非常に感染力が強く致死率は約30%



国立感染症研究所
天然痘(痘そう)とは



国立保健医療科学院詳細
-天然痘-
バイオテロ対応ホームページ

嘉永2年11月23日
(西暦1849年)

笠原良策一行が 歩んだ行程

木之本宿～虎杖宿



地理院地図
(電子国土Web)



今庄宿



今庄観光協会



南越前町

虎杖宿



板取宿

午前8時頃到着

福井県

栃ノ木峠

中河内宿

午前2時頃到着

滋賀県

椿坂峠

柳ヶ瀬宿

午前11時頃到着

午前4時出発

木之本宿

余呉湖

琵琶湖

メッセンジャーRNAワクチンはお勧めしません

新型コロナウイルスパンデミックの切り札として登場したメッセンジャーRNAワクチンはその役目を果たすと考えます。私は、これを定期接種として続けることには反対です。その理由は、まず、感染を防ぐことができないからです。このワクチンが感染を防ぐことができたのはデルタ株以前までで、日本に導入された時点ではすでに遅かったわけです。政府は感染を防ぐことができるという捏造データ(小島勢二 | agora-web.jp/archives/2055051.html)をだし、「思いやりワクチン」というキャンペーンを行いました。ところが、政府は感染を防ぐことはできないことがはっきりしたら、重症化を防ぐ、コロナ後遺症を防ぐというように目的を変

えてきました。これだけを見ても大変いかがわしいと思います。

次に、当初は注射した筋肉のみでSタンパクを作るということでしたが、それも嘘で、最初から、卵巣に入ることが分かっていました。そのほか、心臓、血管、脳、皮膚(?)にも入り、そこで、Sタンパクを作ることがわかりました(図1)。そして体内で作られるこのSタンパクはウイルスに感染した場合と同じく有害です(炎症反応を誘導、フィブリンと結合し、血管を詰まらせる)。最後に、体で作られるSタンパクの量が全く分からないということ。有害なものを体に入れるわけですので、安全な量を決めておくのがこれまでのワクチンでした。

第18回感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査第三部会にて、このワクチン関連死が903件認定されました。これは47年間の従来のワクチンすべての関連死亡数151件をはるかに超えるものです。しかし、日本では、新型コロナウイルスの効果、副反応をきちんと調べることはしないとのことです(レッドチェア尾身茂)。

確かに、統計処理をすれば、ワクチンは重症化、コロナ後遺症を防ぐということは言えますが、そうまでしなければ出せないようなデータはごみのようなものと考えます。精製Sタンパクワクチン(ノババックス、武田)でも重症化する割合を減らす効果がありますので、不安な方はこれをお勧めします。

新たに明治製薬ファルマがレプリコンワクチンを販売しました。これはメッセンジャーRNAワクチンと同様の効果がありますが、同じく体で作られるSタンパクの量を限定することはできません(図2)。それに、市場に出たばかりで、どのような副作用があるのかは分かりません。レプリコンワクチンを生ワクチンのような開発をすればいいと考えますが、時期尚早と思います。せつかく日本で小児を含めて接種されるので、その結果を見てから使うことをお勧めします。

パンデミック初期(2020年)のようにコロナにかかると重症化するようなことはまれとなった時代ですので、定期接種は安全性を第一としたワクチンを開発すべきと考えます。

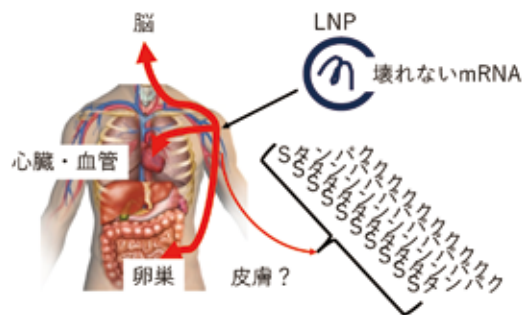


図1 長い間からだにとどまるmRNAワクチン
体の中(心臓、血管、卵巣、脳)で、有害なコロナウイルスSタンパクがたくさん作られる。

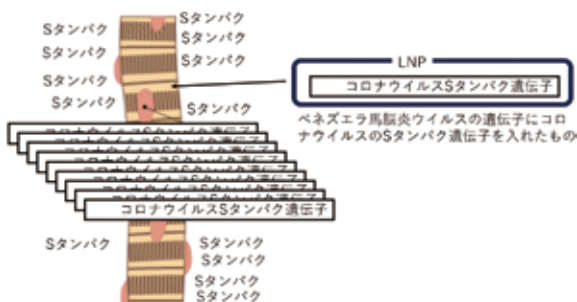


図2 レプリコンワクチン
レプリコンワクチンは、注射した筋肉で有害なコロナウイルスSタンパクがどのくらいの量できるかわからない。

山本ゆかり瑞宝双光章受賞記念祝賀会



11月24日、ホテルアソシア豊橋にて山本ゆかり瑞宝双光章受賞記念祝賀会が開催され300名が来場しました。愛知県知事大村秀章様を始めとする14名の方からご祝辞があり、山本ゆかりが謝辞を述べました。豊橋市議会議長伊藤篤哉様による乾杯で祝宴が始まり、ご友人の歌手やまと理沙さんによるシャンソン歌唱など盛会のうちに終わりました。



◆ご祝辞

- 愛知県知事 大村秀章様
- 衆議院議員 前文部科学副大臣 今枝宗一郎様
- 衆議院議員 根本幸典様
- 参議院議員 藤川政人様
- 参議院議員 神谷政幸様
- 公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 会長 大山知子様
- 特定NPO法人 日本介護支援協会 会長 鴻江圭子様
- 一般社団法人 全国介護事業者連盟 理事長 齊藤正行様
- 愛知県議会議員 丹羽洋章様
- 愛知県副知事 江口幸雄様
- 愛知県社会福祉協議会 会長 鈴木雅雄様
- 豊橋商工会議所 会頭 神野吾郎様
- 豊橋市副市長 杉浦康夫様
- 元衆議院議員 内閣府副大臣 山本明彦様

◆乾杯

- 豊橋市議会議長 伊藤篤哉様



各小学校区地域相談会

～さわらび地域包括支援センター～

地域包括支援センターは、高齢者の総合相談所としての役割がありますが、さわらび地域包括支援センターが担当するエリアは広く、7つの小学校区に渡ります。

そのため、なかなか相談に行くことができない方のために、こちらから地域に向いて出張相談という形で2年ほど前より取り組みを始めております。

今年度も12月末までに5つの小学校区での地域相談会を実施いたしました。

今後開催予定です。何か相談されたい方はもちろん、興味がある、関心があるという方も是非お越しください。

(白井)

今後の予定

- 1月19日
下条校区市民館
 - 2月16日
牛川校区市民館
- 11:00～12:00

東海地区認知症フォーラム参加

～グループホームフジ～

11月19日に名古屋市医師会館で東海地区認知症フォーラムが開催されました。愛知、岐阜、三重県から6事業所が、認知症に関する具体的な事例や地域での取り組みについて発表しました。グループホームフジは、高齢者と音々音楽がある暮らしと題し、ブネ楽器(スウィングパーキター)を用いたレクや演奏会を開催したことによる利用者様への好影響について発表いたしました。

今後発表する機会を作り音楽を楽しんでいきたいと思っております。

(白井)



「第4回とよはしまちなか絵画展」入選

～珠藻荘明日香しらがね～

「第4回とよはしまちなか絵画展」にさわらび会から4名の方の作品が25点の展示作品に選ばれ11月29日～12月13日までこども未来館ここににて展示されました。(岩水)

- ・珠藻荘
杉原康予さん 「お花畑」
- ・明日香
鈴木健太さん 「ヘリコプリアン&スクレロリンクスを探せ」
深津英慈さん 「スイカ」
- ・しらがね
後藤晃佑さん 「ハイエース」

中学生職場体験

～障害福祉サービス事業所 明日香～

明日香では中学生による職場体験の受け入れを毎年実施しています。今年も10月に高豊中学校の生徒1名、11月に本郷中学校の生徒2名の受け入れを行い、それぞれが明日香と小麦の奴隷にて3日間体験を行いました。3名の内2名は特別支援学級の生徒でしたが、2名とも職員の指示をしっかりと聞き、作業に真剣に取り組まれました。今回明日香では農作業を中心に、小麦の奴隷ではカレーパンのクルトンづけや袋入れ、接客などを学んでいただいております。

明日香では、特別支援学級の生徒の受け入れも毎年依頼があり実施しております。しっかりとした指導を行うっていくことで、今後の生徒さんの進路につながっていくからと思っております。

引き続き積極的に受け入れを行ってまいります。(安田)

行事報告

～サービス付き高齢者向け住宅シャトーローズ八町～

11月3日8時30分～9時00分まで八町通1丁目・2丁目の秋の530運動に入居者様7名と職員2名で参加しました。

西八町横断歩道橋の下の草取りや施設周辺のゴミ拾いを行いました。

今後も地域の皆様と一緒にきれいで住みやすい街づくりに貢献していきます。(加藤)



～障害者支援施設あかね荘～

11月10日に行われました豊橋市長選挙・豊橋市議会議員補欠選挙に、11月6日・7日の二日間に分けて、6名の利用者様と大清水地域福祉センターに期日前投票をしてきました。

選挙管理委員の方のサポートを受けながら、利用者様ご自身で投票を済ませることができました。(香名)

～特別養護老人ホーム第二さわらび荘～

12月2日、岩田小学校にて開催された「岩田どんどこ祭り」の職場体験にて、さわらび会の職員が車椅子体験や認知症の方への接し方など、福祉の魅力を9名の学生へ伝えました。(塩見)



～福祉村病院～

11月10日豊川イオンモールにて「こぼう先生」こと築瀬寛氏によるイベントが開催されました。

「福祉村病院のみなさんくん、こんにちは」と動画を撮影させていただくことができました。この動画を入所者さまに見ていただいていたからこそぼう先生の体操をしています。(西潟)



～特別養護老人ホームさわらび荘～

11月14日、地域の皆様や利用者様のご家族にも参加いただき、夜間想定での初期消火訓練、避難誘導訓練を行いました。万一の際は地域住民の方の協力が重要になりますので、これからも地域の皆様との協力関係を築いていければと思います。(渡邊憲)



～軽費老人ホーム若菜荘～

若菜荘では11月9日に野依消防団と合同防災訓練を行いました。

情報交換会を行い避難訓練を見学していただいた後、消火器の訓練を行いました。(鎮浪)



～福祉村障害福祉サービス事業所しらがね～

11月5日、障害福祉部交流イベントとして仮装ハロウィンパーティを開催しました。各施設、幽霊や魔女、ミイラ男などハロウィンにちなんだ気合の入った仮装でパーティに参加し、練習してきたダンスをみんなで踊り楽しく過ごしました。



11月6日から19日にかけて、秋の遠足としてのんほいパークに出かけました。気候も穏やかで、歩いて回っていると少し汗をかくくらい暖かい陽気で、動物たちも夏の暑い時期と比べ動きが活発で、近寄ってきたり、元気に動き回る様子が見られ、楽しい遠足になりました。(宮下)



ひび あれ これ 日々 彼は 是

谷 さゆり

ラムレーズンのように薫り高く ブルーチーズのように刺激的

年末年始の思い出で祖母の家の氏神様をお祭りする神社に大晦日の深夜から新年を迎えた頃にお参りに行っていました。いつもは暗く音もない田舎道なのに、この日だけは各家の窓には明かりが灯り人の往来を感じさせる足音は神社に近づくにつれ大きくなり、鳥居の手前では行列ができており地元の人達の「あけましておめでとう」の声とお参りの鈴が境内に絶え間なく響き渡っていました。長い行列で待っていると寒くて寒くて…やっとの思いでお参りを済ませた後、振舞いの甘酒をいただきながら大きなかがり火の近くで暖をとる、これが二年の始まりでした。その時に振舞われていた甘酒の強烈な味は未だに忘れられません。苦くて、不味い。「体が温まるなあ」と地元青年団の人達は列に横入りして何杯もお代わりしていました。私としては甘いくせにドロツとして変な匂いがあるし、一年に一回だけ振舞われる御神酒みたいな何かだと固く信じていました。物を知らない子供

でした。でも今なら分かります、この甘酒は酒粕甘酒だと。酒粕をお湯に溶かして砂糖と塩少々を入れて作ります。酒粕をお湯に溶かして希釈すればアルコールが飛ぶと言われていますが、香水でも酔ってしまう程アルコールが苦手な私からすれば全然飛んでいません。でも酒粕って栄養価は高いので、美味しいと定評のあるお酒の酒粕は買ってみたいもするのですがなかなか使えず、袋を開けただけで酔って後悔し、使わないうちに別銘柄を買ってみたい…甘酒も作りましたが、あれはドロドロしたお酒でした。そんなこんなでどうしようと思案している時、酒粕に干しブドウを入れて漬けるとラムレーズンのような酒粕レーズンが出来上がる、酒粕のアルコールは蒸すと飛ぶ、という情報を入手しました。先ずは酒粕とレーズン、クコの実を入れて数日漬けて置いた所、ふっくらとしたアルコール含有ドライフルーツが出来上がりました。そのまま食べても紅茶などに入れても良さそう。美味しくいただきました。さらに酒粕を長時間蒸すとクリームチーズになると聞きドライフルーツ入り酒粕を小分けにして30分くらい蒸しました。色も少し変色し水分も飛んだ感じの酒粕。食べてみると…食感は確かにクリームチーズのような感じなのです。全体にアルコールも飛んでいますが、噛み締める度にピリピリをブルーチーズのような刺激が口の中に広がります。アルコールを飛ばしてもやはり酒粕。蒸してもその中にはアルコールが潜んでいるのです。でも酔うほどではなかったのが美味しくいただきました。

Vol. 121 relay column さわらび会 のわ

福祉村病院 中央材料室
鈴木 歩実



よく抹茶を立

てていた祖母の影響

で、大学時代に茶道部に入っていました。祖母が着物を縫ってくれていたこともあって、着物が着られたらと思っていました。

なかなかタイミングが作れなかったのですが、母の知り合いが教室をしていると聞いて、お願いすることになり、去年から月一回のペースで着物の着付け教室に通っています。

着物は、冠婚葬祭のイメージが強いと思いますが、普段着として着る小紋、いろいろ着るシーンで着用できる訪問着、成人式で着られている振袖、花火大会等夏に着られている浴衣、他にも様々な種類があります。

私が今習っているのは小紋です。

まだまだ一人で着ることができず、先生に着方の指示をいただきながら覚えるのに必死です。

一人で着られるようになるまで、時間がかかると思いますが、着られるようになったら色々な所に着ていきたいです。

私のさわらび

特別養護老人ホーム第二さわらび荘
 エフアリアダ シラライト
 出身 ● インドネシア 北スマトラ
 学歴 ● 北スマトラ州立大学



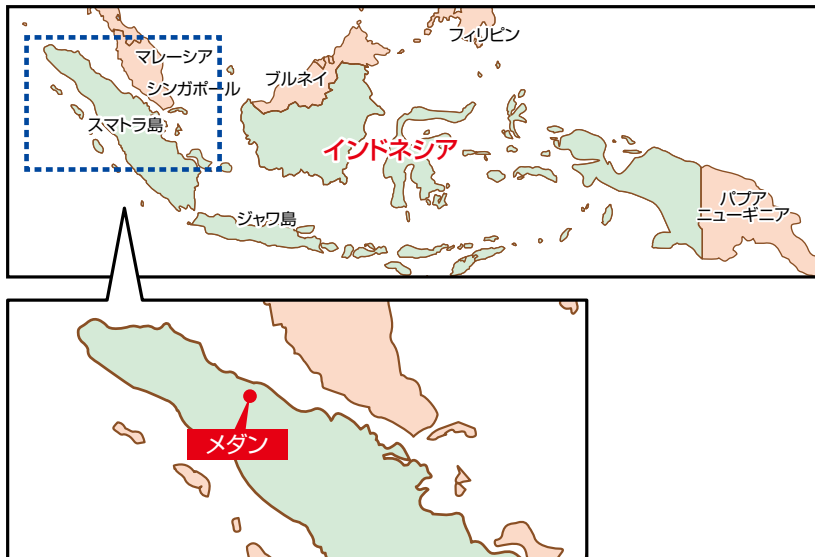
特別養護老人ホーム第二さわらび荘で働いてる特定技能のエフアと申します。インドネシアの北スマトラのメダンから参りました。メダンはインドネシア第三の都市です。インドネシアで2番目に大きな国際空港があります。クアラナム国際空港と言います。

北スマトラの人口は1,539万人です。北スマトラの人口は多くの民族と多くの文化で構成されています。その民族の一つがバタクトバです。バタクトバと日本の似ている食べ物を紹介したいです。食べ物の名前はナニウラといいますが。寿司に似た物です。ただナニウラを食べる時は特別なバタクのスパイスと一緒に食べます。味はさっぱりしておいしいです。



バタクの伝統的な儀式にはウロスも必要です。結婚式もウロスを着ます。北スマトラには素敵な湖があります。トバ湖は東南アジア最大湖です。このトバ湖は長さ100キロメートル、横は30キロメートル、深さは508メートルです。山並みと緑の木々の景色がとても美しいです。最近多くの国際試合がここで開催されます。もしインドネシアに来たらトバ湖まで行ってみてください。

インドネシア 北スマトラ周辺の主要都市



です。結婚式もウロスを着ます。北スマトラには素敵な湖があります。トバ湖は東南アジア最大湖です。このトバ湖は長さ100キロメートル、横は30キロメートル、深さは508メートルです。山並みと緑の木々の景色がとても美しいです。最近多くの国際試合がここで開催されます。もしインドネシアに来たらトバ湖まで行ってみてください。



第128回 さわらびキッチン 栄養士のつぶやき

あかね荘 栄養士 伊藤志帆

おせちのもつとも基本的な定番料理の黒豆は「祝い肴三種」の一つです。祝い肴は、関東では「黒豆」「かすの」「田作り」の三種、関西では「黒豆」「かすの」「たたきごぼう」の三種です。

黒豆の調理方法の特徴としては、関東では「シワが寄るまで長生きできるように」とあえてシワが寄るように黒豆を煮ますが、関西ではシワがないことを長生きの象徴と考え、「不老長寿」を願って「ロン」と艶やかな黒豆煮を作ります。最近では、全国的にもシワのない黒豆煮が好まれるようになり、ふくよかな黒豆をいただく家庭も増えているようです。

黒豆は、作ってから3〜4日以内で食べきれぬなら冷蔵保存、それ以上かかるなら冷凍保存をしましょう。冷蔵する場合は、密封容器を使い、豆が煮汁にしっかりと浸かった状態で保存します。冷凍する場合は、黒豆と煮汁を小分けにして、空気をすべて押し出して密封した状態で保存します。冷凍すると、1カ月程度は日持ちしますが、黒豆は冷凍すると風味と味が落ちてしまうため、できれば食べられる分だけ、食べる時期に合わせて作るのがおすすめです。



さわらび会後援会寄附ご芳名

令和6年11月6日～令和6年12月5日

10,000 円

10,000 円

10,000 円

10,000 円

12,000 円

100,000 円

1,000 円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 **153,000円**

現在までにご寄附いただきました金額は

901,901,696円

●福祉用具紹介のコーナー

「転ばぬ杖N」

杖が倒れないように、立てかけておくことができる杖ホルダーです。この製品を杖に取り付けると、テーブルなどに簡単に引っ掛けておくことができます。

また、磁石が付いており、自動車など金属に吸着させられます(杖の吊り下げはできません。杖の先は地面につけてください)。クリップのように、ポケットやベルトにはさむこともできます。

(たまも荘障害者生活支援センター 鳥居)



使用例

定価：紐なし900円(税抜き) 紐あり1,500円(税抜き)



問い合わせ先 福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

七五三で素戔嗚神社参拝

～福祉村保育園～



豊橋善意銀行サンタ訪問

12月3日に珠藻荘、12月4日にあかね荘、明日香へ善意銀行を通して、サンタクロースよりお菓子などのプレゼントをいただきました。(岩水)



中学生職場体験学習の受け入れ

～特別養護老人ホーム さわらび荘～

10月29日から青陵中学校より1名、11月26日から石巻中学校より1名、それぞれ4日間、2年生の生徒さんの職場体験学習の受け入れを行いました。

(渡邊憲)

企業とのコラボを行いました

～障害福祉サービス事業所 明日香～

株式会社デンソー様より社員さんへのねぎらい品を1,260セットご注文いただきました。今年はデンソー様で採集したはちみつ「サステナハニー」を使って商品を作ってほしいとの依頼がありマドレーヌを作り、クッキーとのセットにしました。(岸)



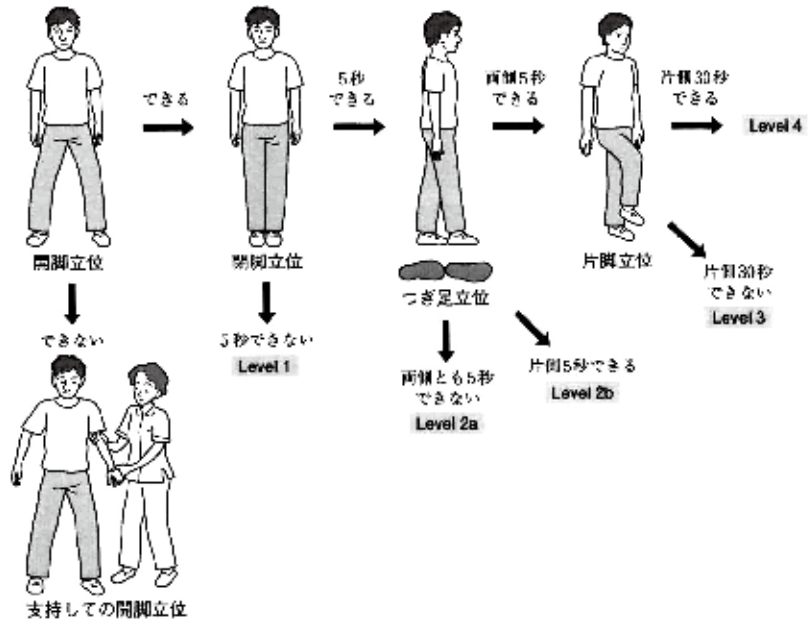
＊お礼コーナー ありがとうございました＊

12/2 (月)に豊橋善意銀行経由でみゆきクリニックから花苗をいただきました。

第32回日本慢性期医療学会にて優秀賞受賞



今回「当院の転倒・転落防止に向けた取り組み」という題名で発表させていただきました。以前、転倒・転落患者様のデータを集計した際、ふらつき、移動・移乗動作介助レベルの患者が多くみられました。ここから立位保持能力、動作能力の評価が転倒・転落を予測する上で重要であると考えられ、当院の転倒・転落アセスメントスコアシートにStanding test for Imbalance and Disequilibrium(以下SIDE)という静的バランス評価を新たに取り入れました。結果としてSIDEを併用した方がより高い値でリスクを把握することが可能となり、今後の転倒転落予防につながる事が示唆されました。



日本転倒予防学会誌Vol.4 No.1 2017 病棟における転倒予防:バランス評価尺度 Standing test for Imbalance and Disequilibrium(SIDE)とその運用

2024年11月14、15日、パシフィコ横浜で開催された日本慢性期医療学会での発表した当院の転倒・転落防止に向けた取り組みが優秀賞となりました。

この学会では全国の慢性期病院・施設が集まり日々の臨床業務や研究内容などについて発表を行います。今年は今631演題が集まり、その中で医療学会10演題、リハビリテーション5演題が優秀賞として表彰されました。

- 福祉村病院 ☎(0532)46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム ☎(0532)46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘 ☎(0532)54-3501
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠 ☎(0532)66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤 ☎(0532)62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘 ケアハウス カサ デ ローザ ☎(0532)37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ プランカ ☎(0532)69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルテ ☎(0532)23-5552
- 特別養護老人ホーム 天伯 ☎(0532)48-1113
- グループホーム フジ ☎(0532)54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘 ☎(0532)48-1138
- 障害者支援施設 珠藻荘 ☎(0532)47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘 ☎(0532)48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香 ☎(0532)46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね ☎(0532)48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター ☎(0532)38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町 ☎(0532)52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村 ☎(0532)47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ ☎(0532)38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム ☎(0532)29-8180

医療法人・社会福祉法人
さわらび会
理事長 山本孝之

編集後記

あけましておめでとうございます
今年もどうぞよろしくお願いたします

去る12月12日に発表された「今年の漢字」は「金」でした。パリで開催されたオリパラの金(きん)だけでなく自民党の裏金問題や闇バイト、止まらない物価上昇の金(かね)を理由に挙げる人も多かったとの事でした。私の選んだ漢字は「辰」です。辰年だったこともありですが辰に雨冠をつける「震」、元旦に発生した能登半島地震やその後の豪雨災害で未だに復興半ばですが、引き続き支援を行いたいと思います。昨年の干支の甲辰(きのえ)たつ60年前は東京オリンピック、新幹線開業、その60年前は日露戦争の勝利など日本が大きく変わる出来事が起こりました。昨年は政治と金の問題を抱えながらの10月の衆院選では与党が過半数割れとなるなど政治の世界も少し変わりました。今年には乙巳(きのとみ)成長の年と言われています。良い年となりますように。(谷)